

**1日でわかる!**

# 経営数字を読むコツと分析のポイント

～ 決算書に潜むリスクや粉飾を“ビジュアル分析”で見える化～

**\*ビジュアル分析**とは、バランスシートをグラフ化(見える化)することで、見た目で最初に注視すべきポイントをつかみ、簡単に仮説を導き出す手法です。

開催にあたって

会社で「数字を読む」ためのスキルが必要とされる場面は、主に2つあります。1つ目は「与信管理」です。取引先の経営実態を正確につかむためには、財務分析が欠かせません。2つ目は「自社分析」です。実効的な事業計画を策定するためには、財務分析によって自社の問題点をあぶり出し、それをふまえた戦略を具体的な数字へ落とし込んでいくプロセスが重要となります。しかし実際には、教科書通りの財務分析に終了した結果、実態を正しく把握しないままの外れな判断を行い、事業活動に悪影響を与えるケースが少なくありません。

本セミナーでは、実務にすぐ役立つ数字の読み方と問題発見の着眼点について、与信管理や企業再生に長年携わってきた講師が、独自開発の「ビジュアル分析」を用いてわかりやすく解説いたします。さらに演習を通じて、具体的な分析方法と仮説の立て方を実践的に習得いただけます。

**日時** 平成30年2月9日(金)  
10:00～16:30 (5.5H)

**会場** 東京・代々木・本会内セミナー室(下図参照)  
東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8 TEL(03)3403-1972(直)

**講師** 一般社団法人日本経営協会 講師  
財務リスク研究所 代表 よこやま こいち  
**横山 悟一氏**

**対象** 経営企画部門、監査部門、経営幹部・  
管理者・管理職の方、経理財務部門 ほか

主催 一般社団法人 日本経営協会

## 申込要領

### ■申込・支払方法

参加申込書に必要事項をご記入のうえ、郵送又はFAXにてお申込みください。追って、振込口座名を記載した請求書と参加券をご派遣責任者(連絡担当者)までお送りします。受付は参加券・請求書送付にて確認します。不着の場合は必ず電話にてご確認ください。お振込みは原則として請求書に記載されましたお支払期限までにお願います。

- 振り込み手数料は貴社(団体)にてご負担ください。また、領収書は「振込金受領書」をもってかえさせていただきますのでご了承ください。
- 万一ご都合が悪くなった場合は代理の方がご出席ください。
- 教材は原則として当日会場にてお渡しします。
- 参加者が少数の場合、天災の場合などにおいては中止・延期させて頂く場合があります。すでにお振込の場合は、全額返金させていただきます。
- 録音録画、撮影等は原則として出来ません。ご了承ください(特記の場合を除く)。

### ■早割・複数について【最大4,320円割引】

本案内状の申込書をご利用のうえ、お申込みをいただきますと、下記の特典(割引)が受けられます。申込書にはお申込み日をご記入のうえ、ご利用される特典に○印をお付けください。ただし同時にお申込みの場合に限ります。

- 早割(早期申込割引)  
開催日が申込日より2カ月以上先の講座について参加料を1名あたり2,160円(税込)割引させていただきます。
- 複数(複数申込割引)  
複数名のお申込みで、参加料を1名あたり2,160円(税込)割引いたします。

### ■キャンセルについて

開催日の3営業日前からは30%、開催当日は100%をキャンセル料として申し受けます。なお、当日までに連絡が無く欠席の場合は、100%のキャンセル料となりますので、あらかじめご了承ください。

### ■参加料(1名/テキスト・資料代含む)

	参加料	消費税	合計
NOMA会員(1名)	30,000円	2,400円	32,400円
一般(1名)	35,000円	2,800円	37,800円

### 会場案内図



### お申込み・お問合せ先

## 一般社団法人 日本経営協会

企画研修グループ ●担当: 内田

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷3-11-8  
TEL(03)3403-1972(直) FAX(03)3403-8417  
URL <http://www.noma.or.jp>

一般社団法人 日本経営協会 企画研修グループ 宛  
FAX (03) 3403-8417

平成 年 月 日

事務局  
使用欄 No.

## 参加申込書 「1日でわかる! 経営数字を読むコツと分析のポイント」

2018.2/9  
10:00開講  
NOMA

企業(団体)名	フリガナ	TEL	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 一般 (該当にレ印をつけて下さい)	
所在地	〒	FAX	業種	
参加者氏名		所属・役職	早・複数	メールアドレス
フリガナ			早・複	e-mail:
フリガナ			早・複	e-mail:
フリガナ			早・複	e-mail:
派遣責任者	フリガナ	所属・役職	メールアドレス	e-mail:

参加申込書にご記入いただいた情報は、以下の目的に使用させていただきます。  
①参加券や請求書の発送などの事務処理 ②経営企画関連セミナーなど本会セミナー(事業)のご案内 ※なお、②がご不要の場合は□にチェックしてください。□不要 ※今後eメールによるご案内も予定しています。ご希望の方は、ご記入ください。

# ～ 決算書に潜むリスクや粉飾を “ビジュアル分析” で見える化 ～

\***ビジュアル分析**とは、バランスシートをグラフ化(見える化)することで、見た目で最初に注視すべきポイントをつかみ、簡単に仮説を導き出す手法です。

## プログラム内容

### 1：経営分析に必要な財務諸表の知識

- (1)損益計算書
  - ①損益計算書の実務的な見方
- (2)貸借対照表
  - ①貸借対照表の実務的な見方

### 2：色々な指標は何を意味しているのか

- (1)収益性分析からわかること
  - ①ROA（総資産当期利益率）などの指標
- (2)効率性分析からわかること
  - ①総資産回転率などの指標
- (3)安全性分析からわかること
  - ①自己資本比率などの指標
- (4)生産性分析からわかること
  - ①労働分配率について
- (5)演習問題

### 3：ビジュアル分析で問題点を“見える化”しよう

- (1)ビジュアル分析とは？
  - ①バランスシートをグラフ化（見える化）し、簡単に仮説を導き出すための手法を紹介します
- (2)資金繰りが悪化してからでは遅い！
  - ①利益とキャッシュが一致しなくなる事例
- (3)これから増える取引先の倒産
  - ①倒産企業数増加の予兆

### (4)与信管理ツールとしての活用方法

- ①与信管理におけるビジュアル分析の使い方

### (5)基本グラフにおける問題発見の着眼点

- ①借入金に対して注視すべきポイント
- ②売掛金に対して注視すべきポイント
- ③買掛金に対して注視すべきポイント
- ④在庫に対して注視すべきポイント
- ⑤設備投資に対して注視すべきポイント

### 4：総仕上げ演習（グループ演習）

#### 《業績悪化に苦しむ企業の問題点を探ってみよう》

- (1)2社の財務諸表を分析し、問題点を探るワークを行います。
- (2)ここまでの総復習と疑問点を再確認し理解を深められるよう、グループ討議を行ないます。

## 参加者の声

■日頃、経営者から指摘されるポイント（過去の数字の良し悪しではなく今後どうすればよいか）に対するアプローチの仕方の参考になった。

■全くの素人でしたが、ポイントを教えていただき、これから勉強する上でヒントになりました。

■数字を見ただけでは経緯や状況を把握することが難しいため、数字と現場を共に見ることが重要だと思いました。

■とてもわかりやすく、月次の分析にも使用したいと思いました。

左記プログラムは都合により変更になる場合があります。あらかじめご了承ください。

## 講師紹介

一般社団法人日本経営協会 講師 財務リスク研究所 代表 **横山 悟一**（よこやま げいち）氏

1969年茨城県生まれ。法政大学卒業後、会計事務所、コンサルティング会社等の勤務を経て、2002年アーネストコンサルティング開業。2008年、名称を『財務リスク研究所』に変更。指標を使わない世界初の分析手法「ビジュアル分析」を開発し、「決算書が読めることはビジネスパーソンの必須スキル」という信念の下、セミナー・講演・コンサルタントとして活躍中。また、難解なバランスシートをわかりやすくするだけでなく、独自に開発した『財務与信格付けシステム』により、決算書の格付け・決算書に潜むリスク・粉飾を読み解くノウハウを確立。分析した決算書はすでに5,000社を超えている。

<主な著作> 『3分間で決算書が読める!』(H&I)、『売上をあげる手段としての決算書の使い方』(綜合法令出版)、『CREDIT GIRL ～決算書が語る危ない取引先。そして、粉飾～』(V2ソリューション)、『小さな会社のCFO』(日経BP社)、『新リーダーへ!「これが会社の数字の読み方です!」』(実務教育出版)、『清學の士 長久保赤水』(V2ソリューション)ほか

※出張研修も承っております。表面のお申込先までお問い合わせ下さい。